

下高井戸

旭鮎本店

旭鮎総本店株式会社 東京都世田谷区赤堤4-40-8 NO.237
TEL03-3322-3334 FAX03-3327-3333 E-mail:a-honbu@mvi.biglobe.ne.jp

私達の姿勢

一、心ときめく料理
味わい深く、彩りも鮮やかで楽しく、人の心を打つような料理を目指す。

一、心が光る清潔な店
清掃は己が心を磨くこと。隅から隅まで光り輝く店造りを目指す。

一、心暖まるサービス
みんなの心が豊かになって、互いに喜び合えるサービスを目指す。



多人数様の宴会も承れるパーティールーム(着席70名様、立食120名様まで)

上野旭鮎店オープン

上野公園西郷会館に二三五坪の大型店

九月一日、新装成った上野公園 玄関口だったが、今は専ら東京を代表する文化施設の集中地区として異彩を放ち、連日大勢の人を集めている。

九月一日、新装成った上野公園 玄関口だったが、今は専ら東京を代表する文化施設の集中地区として異彩を放ち、連日大勢の人を集めている。

上野の山には、古くは東照宮、寛永寺をはじめ多くの社寺があり、更に近代的なものとしては東京都美術館、西洋美術館、芸大美術館、上野の森美術館、国立博物館、同科学博物館、東京文化会館、パンダのいる動物園等々。何れも都の文化施設として中心となる存在である。

このような人の流れの激しい地区こそ、旭鮎が今まで培ってきた「お客様に喜んで頂く店創り」の真価が問える場所ではないかと、出店を決めたわけだ。目下関係スタッフは勿論、全社を挙げて懸命に取り組んでいるところだ。

新旭鮎店の位置は、西郷さんの銅像の足元からエレベーターで直ぐ降りられるようになって至極便利。一三五坪のフロアは広大だ。テーブル席一〇八、大型の宴会ホール、個室二部屋、カウンター席一〇というしつらうえ、愛煙家のために喫煙ルームも備えた。様々なニーズに応えるべく万全を期している。

スタッフは、調理場・フロア共に選りすぐりを当て、そのリザーとして店長に尾里、料理長に原と、今までの実績を生かし更に手腕を振るって貰うよう期待している。

一日目開店し一週間経ったが、これまで店に訪れたお客様は一日平均一九〇名、カウンターにお座り頂いたお客様二名とほぼ期待していた通り。これらのお客様に喜んで頂く闘いはこれから本番だ。

大型店は、来客を待っていただけでは成り立たない。各種会合や宴会などに使って貰わなければ、清水松本を外商のリザーダーとして、各会社や寺社、施設等へ積極的に出向いての宣伝や勧誘を行う計画も立てている。既に上野広小路商店街から四〇名様のご予約を頂いているということ。

まだまだ課題は山積しているが、全員で知恵と力を結集して、何とかこの難関を乗り越えていってほしいと願うものである。



落ち着いた趣のあるカウンター席

私は思う

私はこう思います。皆さんはどう思いますか。

代表取締役社長 高野 健明

(暖かい心のサービス。)

飲食店の料理の価値は、味の美味しさ、見た目の美しさ、心暖かいサービスの三つの要素のバランスの上に成り立っていると言われます。

いくら見事で美味しい料理でも、つっけんどんで単なる運搬屋のサービスでは、折角の美味しさも美しくも台無しになってしまいます。兎角二の次になりがちなサービスについて、その大切さ、重要さを痛感しているこの頃です。

私は、サービスについて次のことを提案します。

・一つはお客様から最初にオーダーを頂いた者が、そのお客様担当になったつもりになることです。そのお客様がお帰りのなるまで、そのテーブルを注意深く見守り、小まめにお水やお茶を足しにいたり、また例えば、箸を落とした。水をこぼした。などの異変が生じたときには呼ばれる前にさっと駆けつけるといった配りのきいた心遣いこそ暖かいサービスの第一歩だと思います。

・次にお客様のご要望をよく聴き取ることです。例えば鮎等の場合、特に嫌いなものはないか、またお酒の燗については、熱い方がいいのかぬるい方がいいのかなどよく聴いて少しでもお客様の要望に応えられたら、どんなにかお客様は喜びになるのか、と思います。お客様は十人十色です。全部のお客様に応える事は至難のことです。しかし、何とか少しでも心がけることが暖かさとなって表れてくるのではないかと思います。

・もう一つは、食材についてお客様に親切に説明することです。予め板前達と交流し幾つかメインになりそうな食材について知識を深めておくだけでなく例えば、「これは熊本県天草産の鰻でございませう。」と説明を加えるのです。これはお客様とのコミュニケーションのきっかけにもなり、感謝されること間違いのないと思います。

人の心は目に見えないものですが、必ずどこかに表れてくる。「お客様に喜んで頂く。」「どうしたらお客様に喜んで頂けるか。」このことを常に考え強く心に秘めて行動していけば、必ずいつかお客様に通じる時がきます。心の暖かさこそが、お客様を感動させることが出来るものと信じていきたいと思っています。

営業部 副部長より

前号に引き続き、副部長をご紹介いたします。現在の状況、これからの課題と共に寄稿していただきます。

●第一営業部 宮内副部長
(担当店)下高井戸本店、成城学園店、住友ビル店、八幡山店、横浜B一店

地域や客層に合わせた特性をもった商いを各店ごとに行うことを目標に取り組んでいます。

繁華街に位置する住友店、横浜店は、会社員とファミリー層や観光客が同じ時間帯に来店するお店です。予算や求められる商品、食事にかかる時間も様々なお客様が一同に介する店ゆえの難しさがあります。広く店内に目を向け、時々で瞬時の判断を必要とすることも多く、両店舗共により一層のレベルアップも必要だと考えております。しかし小まめな店頭告知の変更や、季節のイベントや行事に着目して取り組む姿勢は両店長の特性が出ており、今後伸ばしていきたい要素です。

一方で下高井戸本店・成城学園店・八幡山店は地域に根付いた客層が

多い店舗です。八幡山店では年配の方が来店しやすいお昼の時間に、吟味した食材を少しずつ盛り合せて作った鮎を始めました。量より質を求めている方々に好評を頂いております。下高井戸本店・成城学園店では大きな改革は行なわず、古くから住む方々に安心感を持っていただける商品を、安定した美味しさで提供する事を一番に掲げています。

地域性に加え座敷を備えた大型店、都心の高層ビル店、高架下の小型店などそれぞれに異なった形態の店舗を担当していますので、それぞれに適した諸策を練って実行していきます。

●第二営業部 澤田副部長
(担当店)新宿ミロード店、ルミネエスト店、船橋西武店

新宿ミロード店は四月一日より入り口の改装を機に、りんずから旭鮎総本店に屋号変更いたしました。すべてのメニューも見直ししてお客様ニーズにこたえられる流れが増収増益の傾向に向かっております。船橋西武店は駅を挟み東武百貨店近隣にはイオンモールなどがあり、集客に掛けるは西武百貨店が劣るの否めませんが、お客様の質は上と

●第四営業部 甘利副部長
(担当店)天喜代下高井戸店、天喜代伊勢丹店、天喜代藤沢店

下期より伊勢丹店店長を兼務していた私が藤沢店に赴き、藤沢店店長を伊勢丹店に異動いたしました。これは私自身が伊勢丹店に永く勤めていたので、自分ではなければ出来ないかと勘違いしている部分が多くあり、店舗を廻ったりするフットワークに欠けていると感じたからです。また店長を入れ替えることで今まで見落としていた自店の問題点が掘り起こせることも期待しています。

天喜代グループは来年度、東京駅八重洲口への出店を控えています。次世代の店長候補の育成、天喜代

●仕入部

梅雨の時期から夏場にかけて山口県や島根県であるアジが少なく、例年良質な山口県仙崎産はほとんどありません。

今年は市場に魚が無い時でもサンマだけは毎日入荷がありました。大きな型の魚は大変少なかったですが、サンマ漁自体は例年より少ないながら、震災で三陸の加工工場が被害を受けたことで、加工に廻せなかった小型のものが生として市場へ流れて来たことにより、また今年は海水温が高く、九月過ぎても北海道沖から三陸沖にサンマ漁の魚場が下がります。

カツオもサンマ同様に北海道沖からなかなか下がらず、マグロ代わりになるような脂がたっぷりのつたり戻りカツオが入らず苦労しています。

仕入部長 吉田敏明

七月二十五日合格者	千級 阿部 智、小林 拓哉、齋藤 晃宏、佐藤 裕介、藤澤 洋平、竹下 和孝、田上 剛志、豊田 裕太、二級 高橋 佑輔、林 幸徳
八月二十九日合格者	九級 阿部 智、板垣 祥太、小林 拓哉、齋藤 晃宏、田上 剛志、豊田 裕太、七級 庄司 力成、八級 長澤 泰宏、二級 高橋 佑輔
九月二十六日合格者	十級 今中 聡志、九級 佐藤 盛、八級 佐藤 盛、七級 佐藤 盛、六級 清 功樹

二段重おせち

税込価格 24,990円

(本体価格23,800円)

お届け 12/31

配達料無料

(代引きは別途手数料420円)

配達地域

北海道、四国各県、九州各県、沖縄及び離島を除く地域

平成25年の新春を彩る旭鮎「おせち料理」の予約受付が始まりました。

今年の特徴は「より鮎屋らしく」「より旭鮎らしく」を追求し、今まで外部委託による製造を止めて約5年製造能力に限界があり、「二段重おせち」のみで限定1000個の製造となりました。また今まで謳ってきた「保存料・合成着色料・化学調味料不使用」が使えなくなりましたが、旭鮎の料理長達が腕によりをかけた料理と厳選の料理を詰めたおせち料理となっており、新年を祝う宴にぜひご用命ください。

献立内容

[老の重] 伊達巻・紅白かまぼこ・金柑甘露煮・雁喰豆・手鞠餅・栗きんとん・あわび煮・車えび甘煮・紅白なま火・子宝さくら子・若桃甘露・手持ち昆布・数の子・炭火・燗巻・くるみみこ子

[式の重] どんこ椎茸煮・紅さけ飯・寿し・天日干瓢・煮・炭火・焼きあなご・叩き牛蒡・こはだ卵の花・ローストビーフ・わかさぎ甘露・ビーフスライス・合鴨パストラミ・めいかいくら・かぶら寿し

七月、九月の出来事

うなぎ寿し

七月二十七日、土用の丑の日恒例の「うなぎ寿し」の販売が行なわれました。

この夏はうなぎの価格が高騰、旭鮎でもとても内部努力では納めることが出来ず、八切一本で二八〇〇円(昨年は一九五〇円)という価格にせざるを得ませんでした。加えて、より美味しいものをお手頃価格で、

祝ご出産

ルミネエスト店 牧田 圭樹さんに、六月二十六日 長男 拓海ちゃんに誕生しました。

船橋西武店 石岡 和土さんに、九月二十日 長男 銀之助ちゃんに誕生しました。

健やかなご成長をお祈りいたします。

編集後記

ようやく暑い暑い夏が終わり、秋を感じ始めました。食欲の秋です。まずは美味しいものを食べて、夏場に疲弊した体力の回復に努めましょう。